

写真コンクール

芝山はにわ祭の諸行事をテーマとした写真コンクールを開催します。奮ってご応募ください。

- 作品…白黒・カラープリント(単)四ツ切
- 締切…平成24年12月7日(金)(郵送、又は持参)
- 送り先…〒289-1692千葉県山武郡芝山町小池992芝山町役場まちづくり課内(芝山はにわ祭実行委員会)●発表…入賞者に直接通知の他、千葉日報紙上(平成25年1月下旬予定)
- 賞…最優秀賞1名、優秀賞5名、特別賞10名、入選20名以内、努力賞若干名



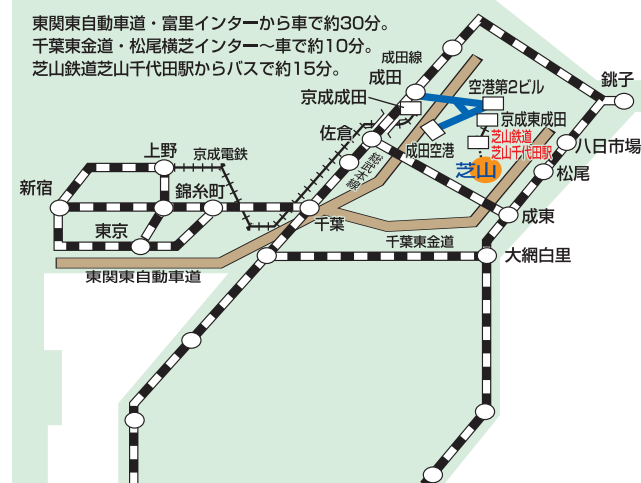
航空科学博物館

この航空科学博物館は、多くの皆さん、とくに少年・少女の皆さんが、航空のことをより一層理解してもらうことを願ってつくられました。航空に関することを楽しみながら、だれでもが理解でき、さらに関心のある人々には、専門的な知識も得られるように工夫して展示してあります。



殿塚・姫塚

芝山町周辺には数多くの古墳が確認されていますが、その中で最も大きな前方後円墳であり、古墳時代後期のものでとわれています。また、この古墳からは全国でもめずらしい形象はにわの行列が発見されましたが、これらはにわは日本を代表するものといわれています。



芝山観光マップ

主催／芝山はにわ祭実行委員会
後援／芝山町、芝山町議会、芝山町教育委員会、芝山町観光協会、芝山町商工会、(社)千葉県観光物産協会、千葉県写真連盟、成田国際空港(株)、日本航空(株)、全日本空輸(株)、日本オーチス・エレベータ(株)、コクヨファニチャー(株)、九十九里地域観光連盟、芝山町写真同好会
協力／(株)千葉日報社、(株)日本カメラ社
(注)選外作品の返送はご容赦願います。
入選作品の著作権は本会に帰属します。



芝山古墳・はにわ博物館

博物館には、千葉県内から出土した埴輪や古墳時代の考古遺物が展示されています。そのほか館内では、復元された住居などによって古代をかいま見ることができます。



芝山公園

自然に囲まれた落ちついた中にも、野球場、ミニアスレチックなど様々な施設があり、子供から大人まで十分楽しむことができます。また古墳はにわ博物館や芝山仁王尊に隣接しており、歴史文化にも親しめます。



芝山仁王尊

西暦781年に創建された観音教寺は、古くから芝山仁王尊の名で呼び親しまれ、仁王門に安置されている仁王尊像が広く知られています。また境内にある三重塔も県内有数の有形文化財として有名です。

交通案内

芝山千代田駅より無料送迎バス運行 9:00~18:15 ※第1便のみ殿塚・姫塚に停車します。		会場・駐車場循環バス運行 芝山文化センター(駐車場) ← 役場(更生食堂)前 9:00~17:35 殿塚・姫塚 → 芝山仁王尊(P有) メイン会場芝山公園	
芝山鉄道芝山千代田駅より空港シャトルバス運行 空港シャトルバス 料金 (文化センター前下車) 大 人 250円 中学生 200円 小学生 100円 殿塚・姫塚下車		ふれあいバス 料金 芝山駅 ↔ 芝山仁王尊 祭当日は無料	

主催／芝山はにわ祭実行委員会
後援／芝山町、芝山町観光協会、千葉県教育委員会、(社)千葉県観光物産協会、成田国際空港(株)、芝山町商工会、ほか各種団体
協力／横芝光町、京成電鉄(株)、芝山鉄道(株)
お問合せ先／芝山町役場まちづくり課 ☎0479-77-3918

イベント

芝山ギネス大会

(芝山古墳はにわ博物館駐車場)

古代体験村

(火おこし、古代チーズの試食等)
(芝山古墳はにわ博物館)

ミニSL

(芝山公園駐車場)

産業祭

(芝山公園／芝生広場)

商工まつり

(芝山公園／芝生広場)
★スタンフ福引大会★ウルトラクイズ★大モチ投げ大会★

文化祭

(中央公民館)

11月4日(日) 13:00~
はにわサミットin芝山2012
【会場】芝山文化センター

11月3日(土)~12月2日(日)
合同企画展
はにわと共に生きる町
—殿塚・姫塚古墳調査の過去・未来—
【会場】芝山町立芝山古墳・はにわ博物館
芝山はにわ博物館(芝山仁王尊)
【共催】早稲田大学文学部考古学研究室



第30回 芝山

はにわ祭

2012.11.11(日)

WORLD SKY GATE NARITA

はにわ祭

この芝山町に人々が生活し始めたのは1万年以上も前に遡ります。特に古墳時代後期と言われる5世紀中頃から7世紀の初頭にかけて、見事な文化の華を咲かせたことは、出土するはにわや遺物から見て、明らかです。

古代はまさしく大自然と闘い、共存していた時代です。厳しく、優しい自然の中で、人々は力を合わせ、肩を寄せあいながら暮らしていたのではないのでしょうか。自然は人々に豊かな心を与え、人々は自然を愛し、絶えず暖かい心を通わせて暮らしていた時代。「はにわ」は、そんな時代の人々そのもののなかもしれません。

「はにわ祭」は、そのような「はにわ」が語りかけるものをま

っすぐに受けとめる祭です。人間本来の心を取り戻すこと——それは、物や金を人生の全てとすることなく、心豊かに暮らすことにほかなりません。

古代の衣装を身にまとい、心身を清め、わだかまりを捨て、現代に現れた古代の神々として登場する人々を、感謝と尊敬の気持ちで迎える「はにわ祭」。町をあげ、心を合わせてこの祭を行うことで、私たちは忘れられつつある「ふれあい」の気持ちを再認識できるはずです。一つ的生活共同体とも言えるこの町を、そして暮らしている人々を、お互いにもっと大切にしていきたいと思います。それが「はにわ祭」なのです。



はにわサミットin芝山2012

11月4日(日) 13:00

【会場】 芝山文化センター

第30回はにわ祭を記念して、サミットでは、古墳を保存・整備し、はにわをキーワードにまちづくりや観光振興に取り組んでいる自治体の事例を持ち寄りながら交流を図り、史跡や文化財の保存・活用の意義を考えるパネルディスカッションを行います。



合同企画展

はにわと共に生きる町

— 殿塚・姫塚古墳調査の過去・未来 —

11月3日(土)～12月2日(日)

【会場】

芝山町立芝山古墳・はにわ博物館

芝山はにわ博物館 (芝山仁王尊)

共催 早稲田大学文学部考古学研究室

プログラム

11日(日) はにわ祭

降臨の儀 9:20～10:00 (殿塚・姫塚) 古代人の出現

- 殿部田お囃子 ●神官の祝詞 ●古代人の出現
- 歓迎の辞 ●国造の御託宣
- 町長の誓詞 ●巫女の舞

交歓の儀 10:45～11:45 (芝山仁王尊) 古代人の来臨を仰ぎ歓迎の法要と現代人との交歓

- 古代人来臨 ●歓迎法要 ●巫女の舞
- 白柵粉屋踊

行列の儀 13:00～13:40 (芝山仁王尊 三重塔跡～芝山公園) 古代人の一族が勢揃いし、行列を行う

- 古代人の行列 ●子どもはにわみこし

歓迎の儀 14:00～14:30 (芝山公園芝生広場) 古代人と現代人との交流

- 委員長あいさつ ●歓迎の言葉 ●巫女の舞 ●白柵粉屋踊

昇天の儀 16:00～16:30 (芝山公園芝生広場) 古代人がメッセージを残して昇天する

- かがり火 ●現代人、古代人のメッセージ交換 ●昇天

メインステージイベント 10:00～13:00

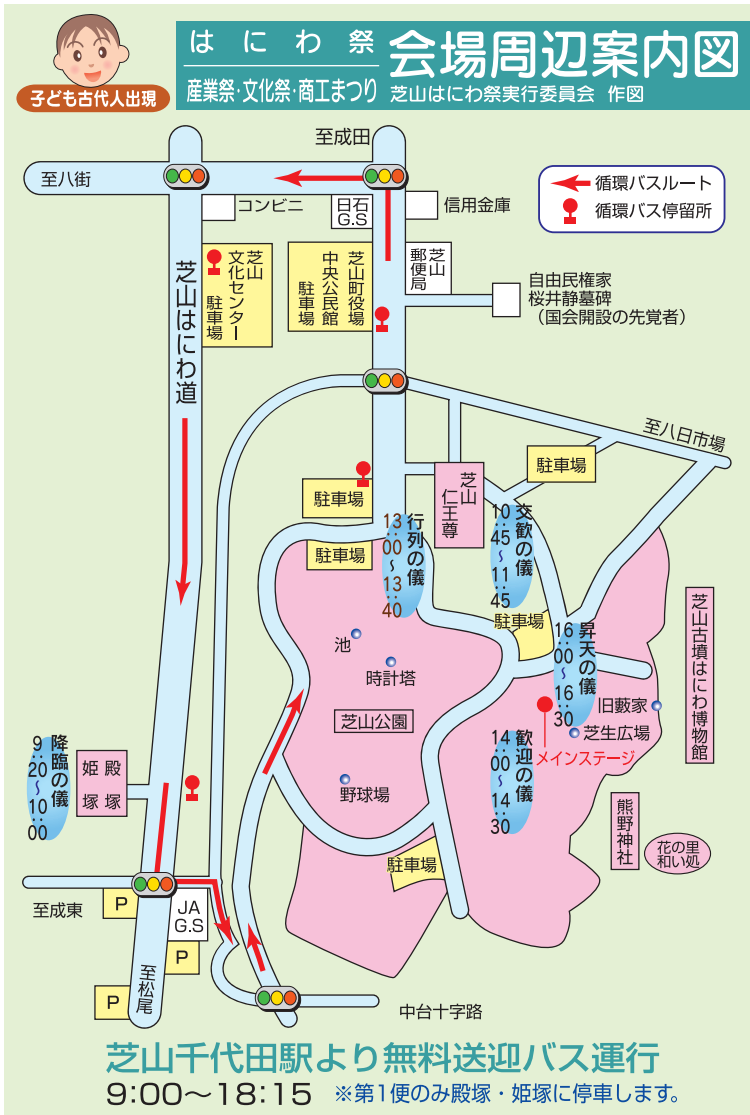
- 歌謡ショー ●踊り

産業祭・文化祭・商工まつり

- 産業祭 9:00～16:30 (芝山公園芝生広場)
- 地元産品即売 ●もちつき ●ミニ動物園

- 文化祭 (11/10～18) 9:00～17:00 (役場脇中央公民館)

- 商工まつり 10:00～16:00 (芝山公園芝生広場)
- スタンプ福引大会 ●ウルトラクイズ ●大モチ投げ大会



協賛イベント 11日(日)

- 古代体験村 10:00～15:00 (芝山古墳はにわ博物館)
- 勾玉づくり、火おこし、古代チーズの試食等

- ミニ動物園(芝山公園芝生広場) ■ミニ SL(芝山公園駐車場)

- 芝山ギネス大会(芝山古墳はにわ博物館駐車場)
- (種目)将棋積み、輪ゴム通し、小豆運び、ザ・We ight、突撃三銃士、フリースロー(バスケ)、ダイススロー、ストラックアウト(野球)、キックターゲット(サッカー)等

輝かしい未来に向かって

国造の御託宣

人心荒ぶり、混迷度を増す今の世なれば、我等が故郷ここ芝山にはにわ祭りを起こさしめ、人々に我等の念を伝え示さん。
今の世を去ること遥かなる昔、我が同朋心を合わせ、力を尽くし国起こしを行ふ。
即ち荒野を焼き、畑地を起こし、溝を穿ちて水田を拓く。
かくてこの里に黄金の稔、波寄するに至れり。
御子の御子御子、我らの営みのまにまにこのうましき郷土を守り伝う。
しかるに今人、太陽と大地の広大なる恩恵を忘れ、物質文明の繁栄に酔いしれて、自ら人間の靈性を捨て去らんとす。
人々今にして自己の尊厳に気付くと共に、大自然の恵みに感謝するの念を起こさざれば、自縄自縛、遂に自ら作りしものに、人間存在の根底を奪わるべし。
希わくば我が子孫、人間の本来の姿に立ち返り、自ら命と呼び、

朋を神と崇めし、平けく安らけき心もて事に当たれ。
澄み切れる大気の中、緑濃き野山の内より滾々と清水湧き出で、集まりて川となり大海にそそぐ。
汝等聴かずや、時空を越えた滔々たる大地の賛歌を。
この我等らがうましきまほろばの里をおろがみ守りて子孫に伝えよ。
人々皆志を同じうする同朋、心を合わせ、輝ける未来のため努められよ。
誠必ずや、天に通じ、光明この地に充ち満たん。
さすれば、やがて人々これを讃えて四方ツ国に於いて新しき国造りを行ふに至り、人々、気高き日の本の大和のところに包まれん。
日出づる瑞穂の国の八百萬の神々この事を愛で賜うべし。
吾れ、子子孫孫にこの事を伝え、その浄業を促さんが為に招きに応じて出現せる者也